

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2022/12/07

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	35.12	0.09
JPY/THB	0.2563	0.0002
USD/JPY	137.00	0.25
EUR/THB	36.76	-0.01
EUR/USD	1.0467	-0.0024
USD/CNH	6.981	0.006
SGD/THB	25.85	0.02
AUD/THB	23.49	0.03
USD/INR	82.61	0.81
USD Index	105.58	0.29

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.118	-0.009
10Y (THB)	2.636	0.027
5Y (USD)	3.752	-0.026
10Y (USD)	3.531	-0.042

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,769.3	1.9
WTI (Oil)	74.25	-2.68
Copper	8,421.5	30.5

Stock

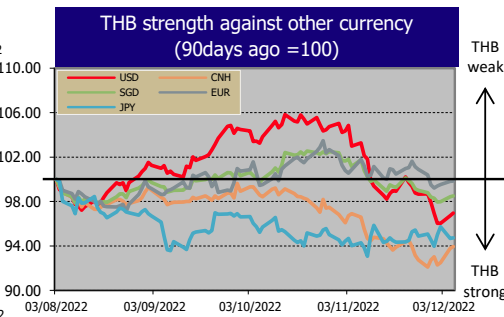
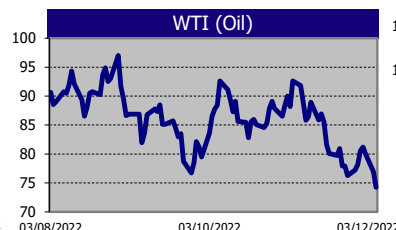
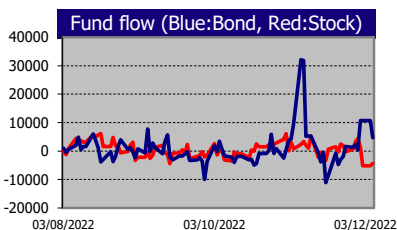
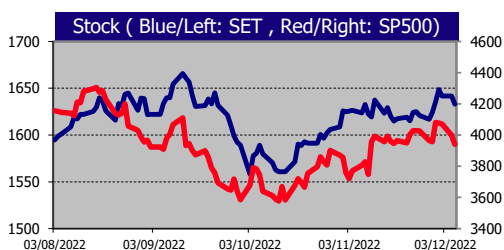
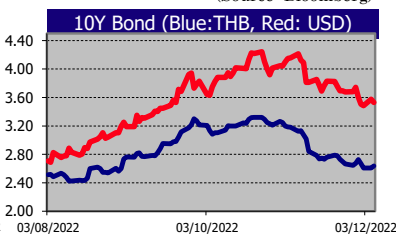
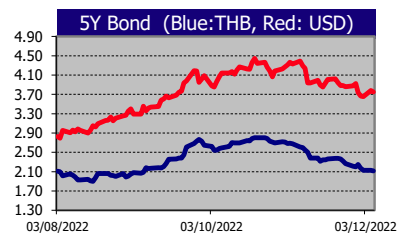
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,632.97	-8.66
NIKKEI (JP)	27,885.87	65.47
DOW (US)	33,596.34	-350.76
S&P500 (US)	3,941.26	-57.58
SHCOMP (CN)	3,212.53	0.72
DAX(GER)	14,343.19	-104.42

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(4,348)	820.3
Bond net flow	4,650	-6096.6

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは小幅上昇。35パーツ近辺で取引を開始。一時35パーツを割り込んだが、先週末の米11月雇用統計に続き、昨日の11月ISM非製造業景況指数も予想を上回ってきたためドル買い優勢となり、35パーツ前半へと上昇。海外時間、特に目立った材料が無かったが、米金利低下と共に再び35パーツ近辺まで下落。しかし、欧米株式市場が軟調に推移する中で下値は限定的となり、下げ幅を縮小。前日比小幅ドル高の35.12で引けた。

●ドル円その他

昨日のドル円は上昇。136円台半ばでオープン。前日発表の米経済指標が予想を上回ったことでドル売りの巻き戻しが入り、137円前半まで上昇。しかし、欧州株が軟調な推移となり、米債利回りも低下する中でドル円は一時136円近辺まで下押しされた。その後は株安によるリスクオフでのドル買いが強まり、137.00まで上昇して終えた。

Bangkok Dealer's Eye

14日に発表されるFOMCを控えてブラックアウト期間に入っているためFed高官からの発言も出ず市場の動きが読み難い展開が続いています。その中で昨日大きな動きを見せたのが原油となります。WTIは昨年12月以来の安値となる73ドル台へと一時下落、経済成長鈍化や年末にかけて流動性が低下する前に益の出ている資産を利益確定するなどの投資行動が背景にあるのかと想定されます。為替では、今年利益がでているのがドルロングポジションであることに鑑みると、これから年末にかけてアロケーションに伴うドル売りフローが起こることも頭の片隅に置いて置きたいと考えます。(塩谷)